

茅ヶ崎都市計画高度地区の変更（寒川町決定）

都市計画高度地区を次のように変更する。

種類	面積	建築物の高さの最高限度又は最低限度	備考
第1種高度地区	約 335 ha	建築物の高さ（建築基準法施行令（昭和 25 年政令第 338 号）の定めによる。以下同じ）の最高限度は、12 メートルとする。	
第2種高度地区	約 3.1 ha	建築物の高さの最高限度は、15 メートルとする。	
第3種高度地区	約 83 ha	建築物の高さの最高限度は、20 メートルとする。 ただし、準工業地域内における工業系建築物以外の建築物（以下「その他建築物」という。）は、12 メートルとする。	
第4種高度地区	約 236 ha	建築物の高さの最高限度は、31 メートルとする。 ただし、準工業地域及び工業地域内におけるその他建築物は、12 メートルとする。	
合計	約 657 ha		
		1. 適用の除外 次の各号のいずれかに該当する建築物については、上記の制限は適用しない。 (1) 都市計画において決定した地区計画等により建築物の高さの最高限度が定められている区域内の建築物で当該地区計画等の地区整備計画に適合しているものは、当該規定は適用しない。 (2) この規定の適用の際、現に存する建築物又は現に建築、修繕若しくは模様替の工事中の建築物が当該規定に適合しない部分を有する場合においては、当該建築物（以下「制限値を超える既存建築物」という。）に対しては、当該規定は適用しない。ただし、工事の継続性が認められない場合においては、適用の除外を解除することができる。 (3) 制限値を超える既存建築物が、現在の建築物の各部分の高さの範囲内で行う大規模な修繕、大規模な模様替若しくは用途変更を行う場合、又は建築物の高さの最高限度の範囲内において増築を行う場合は、当該規定は適用しない。 (4) 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成 18 年法律第 9 1 号）第 2 条第 1 8 号の建築物特定施設のうち、廊下、階段、エレベーターの用に供する部分を増築する場合については、当該規定は適用しない。 (5) 防災上、公益上やむを得ないと認められ、又は周辺の状況により市街地環境上支障ないと認められるもので、町長が都市計画上支障ないと認め、あらかじめ寒川町都市計画審議会の意見を聴いた上で許可した建築物については、当該規定は適用しない。 2. 制限の緩和 次の各号のいずれかに該当する建築物において、町長が都市計画上支障ないと認め、あらかじめ寒川町都市計画審議会の意見を聴いた上で許可した建築物については、制限を緩和する。 (1) 高さ制限値を超える既存建築物の建替え等については、既存の建築物の高さまで緩和する。 (2) 産業の振興等が図られ市街地環境の整備改善に資すると認められる建築物は、高度地区による高さの制限を緩和する。	

「位置及び区域は計画図表示のとおり」

理 由 書

本町では、令和２年に実施した都市計画基礎調査結果等を踏まえ、当該都市計画区域において適正で合理的な土地利用の実現と効率的で質の高い都市整備の推進を図るため区域区分を変更し、これに伴い準防火地域を変更するものです。

さむかわ中央公園周辺地区については、準防火地域の指定及び廃止をするものです。

[illegible][illegible]

用途地域	容積率 建築物 敷地面積の最低限度	敷地面積の最低限度
第一低密度住宅専用地域 及び	(80/50)	125m ²
第二低密度住宅専用地域	(100/50)	100m ²
	(150/60)	

さむかわ中央公園周辺地区—251
無指定 約0.12ha

さむかわ中央公園周辺地区—151
準防火地域 約0.02ha

凡 例

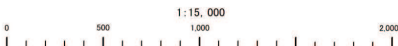
 変更する区域

防火・準防火地域

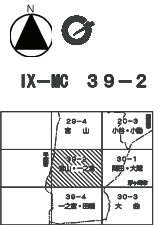
 防火地域

 準防火地域

市町村名	寒川町
事 項	
件名	茅ヶ崎都市計画・防火地域及び準防火地域の変更
図面の名称	総 括 図
縮尺	1/15,000
番号	1/1
作成年月日	令和 年 月 日



宮山・一之宮

[illegible]

鹿野系は平成14年国土交通省河川第9号の指定による常呂川水系、
 平野川内川水系、世野川水系による
 総排水積ムカトルトン
 排水に供してある産別排水口メートル単位
 方面は0.5キロメートル範囲
 其の排水は東京湾の平均海面
 等高度の範囲は2メートル

市町村名	寒川町
事 項	
件名	茅ヶ崎都市計画・熱田地域及び伊勢崎火地域の変更
図面の名称	計 画 図
縮尺	1/2,500
番号	1/1
作成年月日	令和 年 月 日

平成12年測量
平成17年修正
平成22年修正
平成27年修正
令和2年修正

1. 令和2年 1月測量室で写真
令和2年 9月現地調査
2. この測量成果は、平塚市長の
作成したものである。

1:2 500

この測量成果は、国土地理院長の承認及び捺印を得て
国土地院の測量課及び測量成果を使用して得たものである。
（測量番号）平17測公 第71号

この測量成果は、国土地理院長の承認及び捺印を得て
国土地院の測量課及び測量成果を使用して得たものである。
（測量番号）平22測公 第124号

この測量成果は、国土庁建設課長の承認及び給付を得て
同課所管の測量図及び測量成果を使用して得たものである。
(承認番号)平27同会 第186号

「この測量成果は、国土庁建設課長の助言を受けて
得たものである
(助言番号)平27同会 第577号」

寒川町
野町なく飯田を創する